



校長だより 第 15 号

すてきな島



H27.5.7 日間賀中学校長 井本 仁

「あいさつは先に」
「返事は大きく」
「気づき、考え、行動する」

保護者の皆様、遠慮なくご意見・ご感想等をください。

日間賀中学校では、このすてきな島の子どもたちのために、何ができるのかということ、常に考えながら、教育活動を進めています。保護者の方から見て、学校の取り組みについて、よい部分があれば、反対に、不十分と感じられる部分もあると思います。今後、お気づきになったこと等があれば、ぜひ、遠慮なく教えていただけるとありがたいです。

保護者の方と一緒に、子どもたちの健全な成長に向けて、一生懸命努力していきたいと思ひます。

級長・委員長の任命式を行いました。

4月27日（月）、級長や委員会委員長の任命式を行いました。みんな、やる気のあるとてもよい表情でした。これから半年間、学級や学校のためによりしく願ひします。

【前期級長】

1年 鈴木 凌我 さん・北川 七唯 さん
2年 鈴木 颯太 さん・鈴木 七海 さん
3年 坂口 海斗 さん・鈴木 杏樹 さん

【委員長】

広報 北河 怜佳 さん
保健給食 鈴木 由晟 さん
環境美化 鈴木 もえ さん
図書 鈴木 隆太 さん



よりよい授業づくりを模索しています。

4月27日（月）、3年生の岩瀬祐介先生が社会の研究授業を行いました。この授業では、視聴覚機器の有効活用、学級の生徒全員が発表する場面を2回設定、生徒の考えを把握した上でのグループ編成など、さまざまな工夫がされました。

本校は、小規模校であることのメリットを十分に生かしながら、よりよい授業づくりを目指し、研究を進めています。今後も、全職員で力をつけ、よりよい授業を行っていききたいと思ひます。



朝会(4月27日)より

生徒発表(4月のテーマ:新学期を迎えて)

北河怜佳さん(3年)

- ・郡大会で悔いの残らないよう、一日一日の練習を大切にしていきたい。
- ・行きたい高校に合格できるようにしっかり勉強したい。わからないところは質問して、弱点を克服したい。
- ・このクラス19人で過ごせるのも今年が最後なので、協力していろいろなことに挑戦していきたい。

坂口真弓さん(2年)

- ・提出物を早めに済ませるようにしたい。
- ・5分前行動を心がけたい。
- ・もうすぐ自分たちが部活を引っ張っていく存在となるので、積極的に部活に参加し、もっとうまくなれるようがんばりたい。
- ・今年は、去年以上に気を引きしめて、がんばっていききたい。

鈴木雄大さん(1年)

- ・入学式では、あまり緊張もなく、安心して参加することができた。
- ・最初は、授業が不安だったけど、数学や英語などが楽しく受けられた。
- ・6年生の時、平木先生に「中学校でもがんばれ!」と言われたので、これから1年間、中学校生活を楽しくがんばっていききたい。

岡村雅浩 教頭先生の話

今年度は、毎月1回、校長以外の先生も話をします。

「ほどよい緊張」は大事です。緊張感をほぐすために、いろいろな効果があることについての話です。

- ・笑うこと・・・顔の筋肉もほぐれて、緊張感がなくなります。
- ・周りを見る・・・周りの人や物を見ながら、プラスのことを考えるとリラックスできます。
- ・ルーチン・・・ルーチンとは、決められたこと、決めたことをいつも同じようにやることです。

プロの選手には、緊張をほぐしたり、げん担ぎのために、いろいろなルーチンがあるようです。

たとえば・・・

浅田真央選手(スケート)は、すべてスタートは左足からスタートします。

山本昌選手(中日ドラゴンズ)は、ボールは、マウンドでしか受け取らない。

イチロー選手(大リーグ)は、毎朝、必ず、カレーかそうめんを食べる。

澤穂希選手(サッカー)は、試合前、ネイルアートをする。などです。参考にしてください。



校長の話

この日の朝会では、こんな話をしました!

- ① 土曜日の東海市ジュニアスポーツフェスティバルでは、バレー部は、とても一生懸命によくがんばっていました。残念ながら最終的には勝てなかったものの、大接戦の本当に素晴らしい試合でした。ぜひ、今回の悔しさを次回に生かしてほしいと思います。
- ② 将棋棋士の森内俊之氏という方の言葉を紹介します。

「勝負では、2回目のミスが致命傷になる」

よく、1回ミスをしてしまうと、冷静さを失い、同じミスを繰り返し、悪循環に陥ってしまうことがあります。ミスはつきものであり、だれでもミスはあります。大事なことは、ミスした後、いかに冷静に、そして、前向きに、本来やるべきことがしっかりできるか、です。